

公益財団法人平塚市まちづくり財団定時評議員会議事録 概要

令和3年5月25日午前10時、公益財団法人平塚市まちづくり財団事務所2階会議室において、定時評議員会を開催した。

出席評議員8人（評議員総数10人）

福澤正人、柏手茂、神林茂、首藤幸子、西山慈恩、平野恵美子、真鍋明裕、森幸男

出席理事6人（理事総数7人）

井上純一、難波修三、岩崎由紀子、高橋佳久、田中國義、丸山孜

出席監事2人（監事総数2人）

長谷川進、岩崎浩臣

議事録作成者 議長 評議員会会長 福澤正人

司会者である総務施設課長が、本日の定時評議員会は評議員10人中8人の出席、また理事及び監事の出席を得ているので有効に成立した旨を告げた後、評議員会運営規程第8条第1項により評議員会会長が議長となり開会を宣した。

議長は、本日の議題は、議案として「認第1号 令和2年度決算の承認」と「議案第1号 令和3年度収支補正予算（第1号）」の2案件、また報告事項として、「令和2年度事業報告の内容の報告」の1案件である旨を告げ審議に入った。

認第1号 令和2年度決算の承認

議長は、認第1号 令和2年度決算の承認について理事長に説明を求めた。理事長は、令和2年度の貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録の内容について認第1号別紙により説明した。また監事から、これらの書類が適正に処理されているとの監査報告がされた。

議長が諮ったところ、認第1号 令和2年度決算の承認は、出席評議員全員一致で可決した。

議案第1号 令和3年度収支補正予算（第1号）

議長は、議案第1号 令和3年度収支補正予算（第1号）について理事長に説明を求めた。理事長は、令和3年4月の職員の人事異動により、文化事業課に配置していた職員を、スポーツ事業課の総合公園管理担当に配置換えを行ったため人件費に係る費用の補正を行うものとし、議案第1号別紙により説明した。

西山評議員から、職員を配置替えした理由について質問があり、理事長は新型コロナウイルスの影響で文化事業が想定どおり開催できないことや、総合公園の管理業務について、今後も引き続き受託できるようにするため、計画策定等の業務が増加することを理由に配置換えをすることを説明した。

議長が諮ったところ、議案第1号 令和3年度収支補正予算（第1号）について出席評議員全員一致で原案どおり可決した。

令和2年度事業報告の内容の報告

議長は、令和2年度事業報告の内容の報告について理事長に報告を求めた。理事長は、令和2年度事業報告の内容について、報告事項別紙1により報告した。

神林評議員から、事業を実施する際の感染対策について質問があった。理事長は入場者数を定員の半分以上にすること、検温、消毒、換気を徹底すること等を実施していると説明した。

平野評議員から、囲碁文化普及事業の女性への普及について質問があった。理事長は、財団での教室後も、各地域で実施している教室やサークルの紹介をする等、その後の普及を図っていると説明した。

福澤評議員から、新型コロナウイルスの影響により事業を中止する場合、どのような判断基準で行っているか質問があった。理事長は開催時期の状況、出演者の人数、飛沫感染の可能性等により判断していると説明した。

西山評議員から、来年供用が開始される平塚文化芸術ホールについて、市及び指定管理者と積極的に協議していくべきという意見があった。また、まちづくり振興事業について、より充実させてほしいという意見があった。理事長は、平塚文化芸術ホールについて、市及び指定管理者と協議をしており、今後も引き続き協議し、財団の意見、要望を伝えていくと説明した。また、まちづくり事業については、市及び関係団体と協力しながらできることは前向きに検討していくと説明した。

以上をもって議題の審議をすべて終了したので、議長は閉会を宣し午前11時02分に閉会した。